

## 令和5年度

### 第3回「阪南2区人工干潟から始めるSDGs活動」干潟観察会の概要

- 日時 令和5年10月9日(月・祝日) 9:30~14:30
- 場所 阪南2区人工干潟(岸和田市)
- 主催 CIFER・コア、共和海建グループ、貝塚市立自然遊学館
- 参加者数 82名(CIFER・コア19名、共和海建グループ22名、  
貝塚市立自然遊学館41名(うち子供17名、講師6名))
- 行程 9:30 地藏浜マルシェ前集合 各団体代表挨拶  
9:40 3隻に分かれて出航  
10:00 人工干潟に到着  
貝塚市立自然遊学館山田様より講師紹介  
児嶋 格氏 貝類 貝塚市立自然遊学館客員講師  
大古場正氏 貝類 貝塚市立自然遊学館客員講師  
柏尾翔氏 無脊椎動物 きしわだ自然資料館  
藤本龍之介氏 魚類 貝塚市立自然遊学館  
澤田智子氏 昆虫 貝塚市立自然遊学館  
山田浩二氏 甲殻類 貝塚市立自然遊学館  
10:15 干潟観察、護岸清掃(共和海建グループ、NPO 法人大阪海さくら)  
干潟造成経緯の技術的説明(CIFER・コア 横山理事)  
11:00 帰港  
12:00 昼食(BBQ 阪南6区で養成されたカキが提供された)  
13:00 干潟採取生物の同定 ・干潟経緯説明(CIFER・コア 藍特別研究員)  
・採取生物の同定と講師による解説  
・堺泉北埠頭(株)からノート、ペンの配布  
14:30 終了



#### ○活動内容

通算6回目となる今回の阪南2区干潟観察会は、貝塚市立自然遊学館の創立30周年記念イベントとして募集が行われ、家族連れなど35名の方が参加されました。当日は天気心配されていましたが、観察会の時間は雨・風が無く、程よい気温の中、快適に干潟観察が行われました。

干潟周辺の護岸では毎回、共和海建グループによる清掃活動が行われていますが、今回はNPO法人海さくらの皆様も清掃活動に参加されました。干潟は潮位が高く、人気のマテガイ採取はできませんでしたが、中仕切り堤の岩場を中心にたくさんの貝類が見つかり、子どもたちは採取した生き物の生態や特徴について、講師から丁寧な説明を受けていました。

昼食後はマルシェ前のテントの中で採取生物の同定作業が行われました。また、CIFER・コアの藍特別研究員から干潟造成の経緯について説明を行いました。最後に、共和海建グループの石田氏によって近くの海域で獲れたアナゴ、カサゴ、イシガニなどを入れたタッチプールが設置され、子供たちが生き物との触れ合いを楽しんでいました。



▲干潟観察会の様子



▲横山理事による干潟の説明



ハクセンシオマネキ



ソトオリガイ、ウミユナなど



ミノウミウシ

▲干潟の生き物



▲昼食（BBQ）



▲生物の同定を行ったマルシェ前テント  
CIFER・コアから干潟造成の経緯について説明



▲タッチプールで遊ぶ子供たち



▲カサゴ(上)、アナゴ(下) など